

# Race Report

## Super GT 2016 Series

Round-8 / MOTEGI GT GRAND FINAL

### Audi Team Hitotsuyamaが チームランキング3位でシーズンを終える

Audi Team Hitotsuyamaは、2016年11月13日、栃木県のツインリンクもてぎで開催されたSUPER GT第8戦「MOTEGI GT GRAND FINAL」で4位入賞を果たし、チームランキング3位でシーズンを終えることができました。

初優勝の興奮も醒めやらぬなか、SUPER GT最終戦が前日と同じ1デイ方式で開催されました。シリーズタイトルが狙える位置にあるAudi Team Hitotsuyamaは、ふたたび表彰台を獲得すべく、まずは早朝の予選に挑みました



## 予選

前日の第3戦同様、ドライバー1名が15分間のタイムアタックを行う予選には藤井誠暢が臨みました。この日は朝から雲ひとつない快晴に恵まれ、路面も完全なドライコンディションです。

Audi Team Hitotsuyamaは前日と同様、タイヤ無交換作戦を予定しており、予選には決勝スタートで使う硬めのタイヤをチョイスし、藤井が乗る#21 Hitotsuyama Audi R8 LMSをコースに送り出します。入念にタイヤに熱を入れたのちタイムアタックに挑んだ藤井は、5周目に1分47秒172をマークしましたが、トップからコンマ412秒遅れの8番手に留まりました。

チーム代表の一ツ山亮次は「昨日と違ってドライコンディションでの予選になりましたので、第3戦ほど良いポジションは難しいとは思っていました。予想以上にヨコハマタイヤ勢が好調で、予選8位という結果となったものの、なんとかシングルグリッドは確保できましたので、決して悪い結果ではないでしょう」とコメントしました。

### 予選結果

P1 #31 TOYOTA PRIUS apr GT 嵯峨宏紀／中山雄一

P2 #65 LEON CVSTOS AMG-GT 黒澤治樹／蒲生尚弥

P3 #88 マネパ ランボルギーニ GT3 織戸 学／平峰一貴

**P8 #21 Hitotsuyama Audi R8 LMS リチャード・ライアン／藤井誠暢**

## 決勝

初優勝を遂げた第3戦同様、この第8戦でもタイヤ無交換でレースを走りきりたいAudi Team Hitotsuyama。スタートドライバーはリチャード・ライアンが担当しました。1周のパレードラップののち通常のフォーメーションラップが行われ、午後1時37分にレースがスタート。危なげないスタートを切ったライアンは、前戦のようにタイヤを労り、ラップタイムをコントロールしながら周回を重ねていきます。

ところが、チームは作戦の変更を余儀なくされる事態に直面します。「予選で使った硬めのタイヤでスタートしましたが、10周を過ぎたあたりでリチャードから『タイヤが厳しくなりそうだから、交換しないと最後まで走りきれないと思う』というコメントが無線で見ました。そこで思い切ってタイヤを4本替える作戦に変更しました。リチャードには行けるところまでプッシュしてもらおうことにしたのです」(一ツ山)。

ライバルの多くがピットストップを終えたところでAudi Team Hitotsuyamaはライアンから藤井にドライバー交替。タイヤを4本交換して、#21 Hitotsuyama Audi R8 LMSをコースに戻しました。この時点で実質11番手までポジションを落としたものの、新しいタイヤを手に入れた藤井は、一時はファステストラップを記録するなど果敢な走りで前を走るライバルたちに詰め寄り、39周目には6位までポジションアップを図ることに成功しました。

その後も追撃の手を緩めない藤井は、#26 TAISAN SARD FJ AUDI R8を交わすと、今度はポイントランキングでも直接のライバルとなる#3 B-MAX NDDP GT-Rを射程圏内に。オーバーテイクポイントを探る藤井は、ブレーキング勝負で遂に3号車のインに飛び込み4位に浮上しました。さらに前方の#4 グッドスマイル 初音ミク AMGを追い上げましたが、レースはそのままチェックeredフラッグが振られ、4位入賞で第8戦を終えました。この結果、Audi Team HitotsuyamaはNDDP RACINGとともにチームポイントを76とし、VivaC Team TSUCHIYA、aprに次ぎランキング3位、FIA GT3勢としてはトップのポジションで2016シーズンを締めくくることになったのです。

#### 決勝結果

P1 #25 VivaC 86 MC 土屋武士／松井孝允

P2 #31 TOYOTA PRIUS apr GT 嵯峨宏紀／中山雄一

P3 #4 グッドスマイル 初音ミク AMG 谷口信輝／片岡龍也

**P4 #21 Hitotsuyama Audi R8 LMS リチャード・ライアン／藤井誠暢**





## チーム代表 一ツ山亮次のコメント

第8戦は4位と、わずかに表彰台には手が届きませんでした。シリーズでは3位を獲得することができましたし、FIA GT3マシン、それから外国車の中ではランキングトップの座を獲得することができました。GT300クラスはJAF/MC勢とFIA GT3勢のキャラクターがここまでかけ離れてきてしまっていることを考えれば、この結果はシリーズチャンピオンにも値するのではないのでしょうか。

2016年からマシンが新型に変わったことで、そのパフォーマンスが格段に上がりましたし、ダンロップタイヤとの相性もシーズン後半にかけて非常に良くなってきました。それがこの結果を導いてくれたのは間違いありません。

ファンの皆様を長らくお待たせしましたが、昨日のレースで初優勝できましたし、今日も追いつける流れの良いレースをお見せできました。1年間、応援ありがとうございました。

来年に向けてすでに体制をつくりはじめていますが、今年ここまで来たからには、来年はさらにチームを強化し、シリーズチャンピオンを必ず獲るつもりです。引き続き応援よろしくお願ひします。



Official Facebook page of Audi Team Hitotsuyama.

<https://www.facebook.com/hitotsuyamaracing>